

医療・保健・福祉・市民の情報交流の場
大村市在宅ケアセミナーだより

第96号 平成23年5月

発行元：〒856-0820 長崎県大村市協和町779

(社)大村市医師会 大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL:0957-54-0151

ホームページ：<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html>

第113回 大村市在宅ケアセミナーのご案内

日時＊第3木曜日 5月19日(木)18:45～

場所＊大村市民会館 3階大会議室

司会＊楠本 道子

内容＊(1)総会 ……15分程度

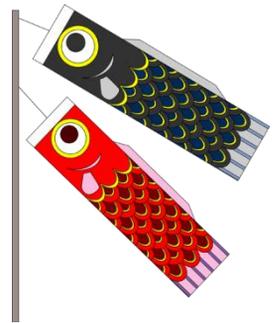
(2)介護保険ミニ講座

①制度の説明・各施設の役割紹介

講師：大石 眞知子……45分

②ふれあい介護相談の活動報告

……15分



大村市在宅ケアセミナーの 会員証ができました

本年度より、年会費をお支払い頂いた方に会員証を発行することになりました。

セミナー受講の際は、受付での提示をお願い致します。



セミナーに参加されるときに、受付で提示してください。

会員番号

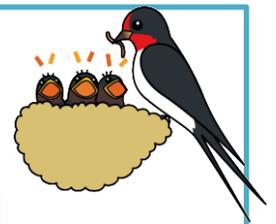
領収日

氏名

サンプル

氏名欄は必ずご記入ください。

第112回 在宅ケアセミナー開催報告



日時 * 平成23年3月17日(木) 18:45~20:00

場所 * 大村市民会館 3階 大会議室

内容 * 「嚥下・摂食障害の基礎知識と高齢者肺炎」

講師 * 市立大村市民病院 言語聴覚士 藤田俊一郎先生

参加人数 * 119名(会員61名+会員外58名)

《感想など》

- * 今日は、貴重な講和ありがとうございました。「不顕性誤嚥」については、勉強になりました。また、「生命のワンスプーン」の重要性、「食介時に気をつけておきたいポイント」等は、職場でも生かしていきたいと思います。
- * とてもわかりやすく勉強になりました。今後、アセスメントを行う時に生かしていきたいと思います。

など、多くの感想を頂きました。

《質問への回答》

- 麻痺のある患者様に食事をさせるには？
→麻痺によって嚥下に関わるどの部位の運動・感覚が低下しているのか？現在経口摂取をしているのか？食べているのであれば食形態は？…等、様々な要因を考慮する必要があります。まずは何が原因で摂食嚥下障害が出現しているのかを評価し、それを改善させるにはどのようなリハビリが必要なのか、代償姿勢や嚥下法の指導の効果があるのか…という順に考えていくと良いかと思えます。
- 食事前に歌を歌ったりして嚥下をしやすくしています。他に何か良い方法があれば教えてください。
→歌唱は摂食器官の運動や発声訓練として、食事前に行うと良い効果が見込めると思えます。歌唱に加えて、今回のセミナーで配布させていただいた『嚥下体操』を食前に行うことで摂食器官の準備運動となり良い効果が得られます。

※ 当日の配布資料は、講師の了解を頂き、在宅ケアセミナーホームページに掲載しています。

※ 質問への回答もセミナーホームページに掲載してありますのでご覧ください。

「介護職員のためのリスクマネジメント講座(仮称)」のお知らせ

主催 * 大村市、在宅ケアセミナー、NPO法人在宅ケアを支える診療所・市民全国ネットワーク

開催日時 * 平成23年6月25日(土) 午後(時間調整中)

講座の内容 * 介護保険施設・認知症利用者のリスクマネジメント
(詳細は今後調整)

講師 * 山田 茂 氏(やまだ しげる)

(株)インターリスク総研(あいおい損保関連会社) 主席コンサルタント